

討論会参加申込案内

参加申込書に必要事項を記入し、郵便またはFAXでお申し込みください。メールでも受け付けていますので同じ項目、内容をお送りください。

なお、3月5日(月)までに事前申込み(到着分)をし、当日討論会に参加した方(事前申込み先着50名)には、参加記念品を差し上げます。詳細は返送する参加票をご覧ください。

FAX : 042-400-0096

メール : tama.recycle@gmail.com

※当日参加も可能ですが、できるだけ事前申込みにご協力ください。

きりとり線

討論会参加申込書

事前申込みは3月5日までにお願いします。

ふりがな

氏名

住所

(自宅・勤務先)

電話番号

(自宅・勤務先)

FAX番号

(自宅・勤務先)

メールアドレス

所属(団体名・学校・勤務先など)

交流会

参加

不参加

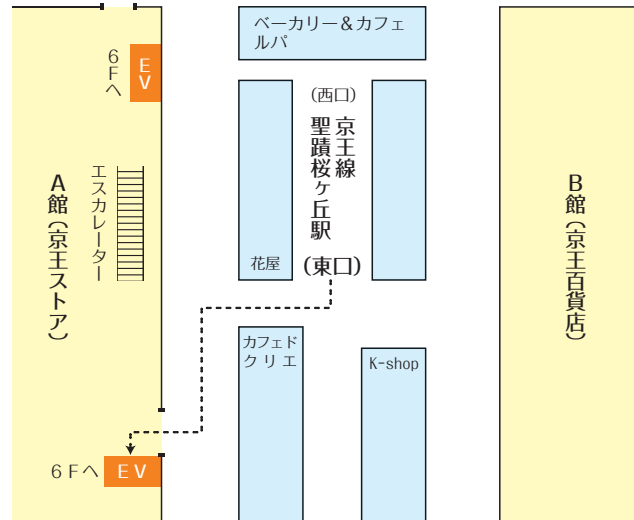
※どちらかに○をつけてください。無印の場合は不参加とします。

事前申込の方には必ず参加票を郵送します。
3月10日までに届かない場合はご連絡ください。

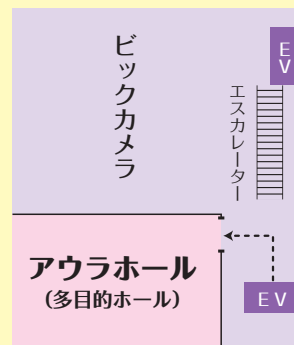
※ここに記載された個人情報はTAMAとことん討論会の目的以外には使用しません

会場案内図

- 京王線聖蹟桜ヶ丘駅下車
東口改札を出て右側のA館(京王ストア)側
エレベーターより6階へ



●A館6Fフロアガイド



会場内では、
ごみの持ち帰りに
ご協力ください。

討論会
参加者用の
駐車場はありません。
ご来場の際は、
公共交通機関を
ご利用ください。

お問合せ

第25回 TAMAとことん討論会実行委員会事務局
特定非営利活動法人 東京・多摩リサイクル市民連邦事務局内
電話 : 090-3818-7006 FAX : 042-400-0096
メール : tama.recycle@gmail.com
お問い合わせはできるだけメールでお願いします

第25回

TAMAとことん討論会

もっと楽しく もっと身近に
わがまちの「3R施設」



2018年3月17日(土)

13時~17時(終了予定)

会場: アウラホール

(京王聖蹟桜ヶ丘ショッピングセンターA館6階)

参加費: 500円(資料・茶菓代)



- 主催 第25回 TAMAとことん討論会実行委員会
(特定非営利活動法人 東京・多摩リサイクル市民連邦
公益財団法人 東京市町村自治調査会)
- 後援 東京都・東京都市長会・東京都町村会・多摩市
公益社団法人東京都リサイクル事業協会
一般社団法人廃棄物資源循環学会
- 協力 エコにこセンター

開催にあたって

超高齢社会とごみ問題、陶磁器製食器のリサイクル、食べ物とリデュース、次世代へのごみ教育、プラスチックの3R等、さまざまなテーマで実施してきたTAMAとことん討論会。テーマが異なっても、毎回多くの方たちが発言されたキーワードは、啓発や広報の重要性でした。

そこで、今回は、市民がごみ問題を自分自身のこととしてとらえ、行動するきっかけとなる「場」の一つとして自治体が設置している「3R施設」に焦点を当てます。

粗大ごみのリユース、不用品を活用した講座の開催、イベントの実施、見学会など、ごみ問題と触れ合い、子どもも大人も学ぶことができる施設を中心に語り合しましょう。

3R施設：「ごみ減量啓発施設」として設置されている以外に、清掃工場や資源化施設など、市民の見学が可能であれば、今回の討論会の対象施設に位置付けました。なお、多摩地域内の全市町村対象の調査結果については、当日報告します。

第25回 TAMAとことん討論会実行委員会
実行委員長 小石 恵子
(特定非営利活動法人 東京・多摩リサイクル市民連邦代表理事)

プログラム (敬称略)

12時30分	開 場
13時～	■開会のあいさつ ■基調講演 環境学習施設の全国的傾向について 花嶋 温子 (大阪産業大学講師 環境学習施設を考える会副代表) ■事例報告 美住リサイクルショップ“夢ハウス”(東村山市) 北野余熱利用センター“あったかホール”(八王子市) ■多摩地域市町村対象アンケート・ヒアリング報告 江尻 京子 (東京・多摩リサイクル市民連邦事務局長) ■ワークショップ(ワールドカフェ方式で実施) ■全体討論 コーディネーター 山本 耕平 (ダイナックス都市環境研究所所長)
17時	■閉会のあいさつ
17時30分～	◆交流会 会場：聖蹟桜ヶ丘駅周辺の飲食店 費用：4,000円(予定)

討論会参加要項

- どなたでも参加できますが、登録が必要です。
- 参加費：500円(資料・茶菓代)
当日受付でお支払いください。
- 報告書：300円(希望者のみ)
- 交流会：4,000円(予定) 当日申込は不可。
3月5日(月)までにお申込みください。

ホームページ <http://www.renpou.org>

きりと線

郵便ハガキ

62円切手
を貼って
ください

206-0011

特定非営利活動法人 東京・多摩リサイクル市民連邦事務局内
第25回 TAMAとことん討論会実行委員会事務局 行

多摩市関戸一丁目七グリービル六〇二

ワールド・カフェとは

ワークショップの手法の一つ。最初から最後まで1つの『島』に所属し、同じメンバーで意見交換するのではなく、一定の時間が過ぎたら、次の『島』に移り、再び議論を進めていきます。思いを言葉にしてみることで、今まで気づけなかったアイデアが浮かんだり、悩んでいることのヒントになるなど参加者が持ち帰ることができる成果はいろいろです。

またワールド・カフェの特徴の一つは、リラックスした雰囲気です。そんな空間づくりのために、飲み物とお菓子を用意します。